



久万広域森林組合だより

Kumakouiki Forest Owner's Association

明けましておめでとうございます。
組合員の皆さまにおかれましては、ご健勝で良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、組合事業に対しまして温かいご支援とご協力を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

さて、森林は生物多様性の保全、土砂災害の防止、水源のかん養、保健休養の機能を有しております。私たちの生活と密接に関わっています。そして、林業地である久万高原町では、物質生産機能である木材の生産に特に力を入れながら、森林と深い関わりをもつています。

組合が行っている圃地施設も本格的に動き始めてから今年で十年目を迎えるようとしております。一年間の間伐面積も約千ヘクタールを安定的に実施できるようす。



平成二六年九月十一日に森林管理センターの上棟式を執り行いました。

上棟式

工事は間もなく完了し、今春から新しい事務所で皆さんをお迎えさせていただく準備を進めています。

この場をお借りいたしましたご利用の多くの皆さまにご迷惑をお掛け致しました。この場をお借りいたしましたこと、心より御礼申し上げます。皆様のご利用をお待ち申し上げます。

CONTENTS

組合長あいさつ	P1
森林管理センター	P2~P3
組合員手続きのご案内	P4~P5
トピックス	P6
木材市況	P7
購買からのお知らせ	P8



代表理事組合長
大野 譲

新年の ごあいさつ

間伐を主体とした木材生産を行うことにより、これまで手入れが遅れていた多くの山林に光が差し込むようになってきました。

昨今では、柱などの構造材としての木材利用に加え、自然エネルギーとしての木材利用が求められるようになり、四国内にもいくつかの木質バイオマスエネルギー発電所の建設が計画されています。これらの需要に対する、更なる木材生産力が要求されるようになつて参りました。

終わりに、組合員の皆さまの今年一年のご多幸とご健勝をご祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

